

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編21)

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① すばらしい健築物を見学する。  
けんちくぶつ けんがく

② 手張に予定を記入する。  
てちよう よてい きにゆう

③ テレビ番組の停供をする。  
ばんぐみ ていきよう

④ 旅行の日程を考える。  
りょこう にってい かんが

⑤ 敵切な判断のできる人。  
てきせつ はんだん ひと

⑥ 今度の対戦チームは強적이다。  
こんど たいせん きようてき

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう（5年編21）

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましよう。

① すばらしい健築物を見学する。

（ 建築物 ）

② 手張に予定を記入する。

（ 手帳 ）

③ テレビ番組の停供をする。

（ 提供 ）

④ 旅行の日定を考える。

（ 日程 ）

⑤ 敵切な判断のできる人。

（ 適切 ）

⑥ 今度の対戦チームは強的だ。

（ 強敵 ）

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編22)

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましよう。

① 過去百年間の銃計をとる。  
かこひやくねんかん とうけい

② 十円玉は胴でできている。  
じゅうえんだま どう

③ 車でマラソンの先道をする。  
くるま せんどう

④ 道特の授業を受ける。  
どうとく じゆぎょう いう

⑤ 新しい国が独立する。  
あたらし くに どりつ

⑥ 市の委員に認命される。  
し いいん にんめい

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう（5年編22）

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがあります。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましよう。

① 過去百年間の統計をとる。  
かこひやくねんかん とうけい

（ 統計 ）

② 十円玉は銅でできている。  
じゅうえんだま とう

（ 銅 ）

③ 車でマラソンの先道をする。  
くるま せんどう

（ 先導 ）

④ 道特の授業を受ける。  
どうとく じゆぎょう

（ 道徳 ）

⑤ 新しい国が独立する。  
あたらし くに どりつ

（ 独立 ）

⑥ 市の委員に認命される。  
し しいん にんめい

（ 任命 ）

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編23)

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 実験で水素を然やす。  
じっけん すいそ も

② 才脳を生かして仕事をす。  
さいのう い しごと

③ 紙を破って捨てる。  
かみ やぶ す

④ 反人を追いかける。  
はんじん お

⑤ 事実が半明する。  
じじつ はんめい

⑥ 新しい本を出判する。  
あたら ほん しゅっぱん

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう（5年編23）

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがひがあります。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましよう。

① 実験で水素を然やす。

（ 燃 ）

② 才脳を生かして仕事をする。

（ 才能 ）

③ 紙を破って捨ててる。

（ 捨 ）

④ 反人を追いかける。

（ 犯人 ）

⑤ 事実が半明する。

（ 判明 ）

⑥ 新しい本を出判する。

（ 出版 ）

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編24)

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましよう。

① 二つの事実を対否して考える。  
ふた                      じじつ                      たいひ                      かんが

② 非情口の場所を調べる。  
ひじょうぐち                      ばしよ                      しち

③ 植物に肥量を与える。  
しよくぶつ                      ひりよう                      あた

④ 遠足の順備をする。  
えんそく                      じゅんび

⑤ 米表を政府に納める。  
こめだわら                      せいふ                      おさ

⑥ 近所で説判の店ができる。  
きんじよ                      ひようばん                      みせ

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう（5年編24）

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがあります。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましょう。

① 二つの事実を対<sup>ふた</sup>否<sup>じじつ</sup>して考<sup>たいひ</sup>える。<sup>かんが</sup>

（ 対 比 ）

② 非<sup>ひじょうぐち</sup>情<sup>ばしよ</sup>口<sup>しち</sup>の場所を調<sup>しら</sup>べる。

（ 非 常 口 ）

③ 植<sup>しょくぶつ</sup>物<sup>ひりよう</sup>に肥<sup>あた</sup>量<sup>あ</sup>を与<sup>あ</sup>える。

（ 肥 料 ）

④ 遠<sup>えんそく</sup>足<sup>じゆんび</sup>の順<sup>じゆんび</sup>備<sup>び</sup>をす<sup>る</sup>。

（ 準 備 ）

⑤ 米<sup>こめ</sup>表<sup>だわら</sup>を政<sup>せいふ</sup>府<sup>おさ</sup>に納<sup>おさ</sup>める。

（ 俵 ）

⑥ 近<sup>きんじよ</sup>所<sup>ひようばん</sup>で説<sup>みせ</sup>判<sup>せ</sup>の店<sup>みせ</sup>がで<sup>き</sup>る。

（ 評 判 ）



学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編25)

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 負富ひんぷの差さが増大ぞうだいする。

② 寒さむさを妨ふせぐため毛布もうふをかける。

③ 夫人ふじん服売ふくう場うに行くばい。

④ 事故じこを肪止ぼうしする。

⑤ 復雜ふくざつな関係かんけいが生まうれる。

⑥ 本ほんを出板しゅっぱんする。

(

)

(

)

(

)

(

)

(

)

(

)

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう（5年編25）

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましょう。

① 負富ひんぷの差さが増大ぞうだいする。

（ 貧富 ）

② 寒さむさを妨ふせぐため毛布もうふをかける。

（ 防 ）

③ 夫人ふじん服売ふくり場うに行くい。

（ 婦人 ）

④ 事故じこを防ぼう止しする。

（ 防止 ）

⑤ 復ふく雑ざつな関かん係けいが生うまれる。

（ 複雑 ）

⑥ 本ほんを出しゅつ板ばんする。

（ 出版 ）

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編26)

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがあります。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 歴史の本を偏集する。  
れきし ほん へんしゅう

② 遠足でお弁当を食べる。  
えんそく べんとう た

③ 保険室で手当てをしてもらおう。  
ほけんしつ てあ

④ 年末にお暮参りをする。  
ねんまつ はかまい

⑤ 新聞方で事実を知る。  
しんぶんほうどう じじつ し

⑥ 天気が続き、みかんが富作になる。  
てんき つづ ほうさく

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう（5年編26）

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましよう。

① 歴史の本を編集する。

（ 編集 ）

② 遠足でお弁当を食べる。

（ 弁当 ）

③ 保険室で手当てをしてもらおう。

（ 保健室 ）

④ 年末にお暮参りをする。

（ 墓参り ）

⑤ 新聞方で事実を知る。

（ 新聞報道 ）

⑥ 天気が続き、みかんが富作になる。

（ 豊作 ）

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編27)

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 暴力には絶体反対する。  
ぼうりよく ぜつたい はんたい

② 新しいゲームに無中になる。  
あたらし むちゆう

③ 名路のような山道を歩く。  
めいろ やまみち ある

④ 夜店で線がしを買う。  
よみせ わた か

⑤ 車をフェリーで輸送する。  
くるま ゆそう

⑥ 集入の余りを寄付する。  
しゆうにゆう あま きふ

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編27)

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 暴力には**絶体**反対する。  
ぼうりよく ぜつたい はんたい

( 絶対 )

② 新**しい**ゲームに**無中**になる。  
あたらし むちゆう

( 夢中 )

③ 名**路**の**よ**うな山道を歩く。  
めいろ やまみち ある

( 迷路 )

④ 夜店で**線**がしを**買**う。  
よみせ わた か

( 綿 )

⑤ 車を**フ**エリーで**輸**送する。  
くるま ゆそう

( 輸送 )

⑥ 集**入**の**余**りを**寄**付する。  
しゆうにゆう あま きか

( 収入 )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編28)

年 組 名前

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 銀行にお金を与ける。

ぎんこう かね あず

( )

( )

② 立方体の容積を求める。

りっぽうたい ようせき もと

( )

( )

③ とちゅうの式を商略する。

しき しょうりやく

( )

( )

④ 海外の大学に留学する。

かいがい だいがく りゅうがく

( )

( )

⑤ アメリカ大統領に会う。

だいてうりよう あ

( )

( )

⑥ 低気熱が近づいて雨になる。

ていきあつ ちか あめ

( )

( )

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう（5年編28）

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましょう。

① 銀行にお金を与ける。

（ 預 ）

② 立方体の容積を求める。

（ 容積 ）

③ とちゅうの式を商略する。

（ 省略 ）

④ 海外の大学に留学する。

（ 留学 ）

⑤ アメリカ大統領に会う。

（ 大統領 ）

⑥ 低気熱が近づいて雨になる。

（ 低気圧 ）